

県本部・活動拠点本部会議（8月15日・朝）議事要旨

■決まったこと、全体への連絡事項

- DWAT 支援は9月末終了をめざして進めていく。それ以降は地元に移行していくことを共有認識にする。
- 八代拠点：DWAT による夜勤の必要性について（福岡 DWAT に一任）
- 月曜日 13 時からの八代会議で施設間応援の状況を共有する。
- 昨日、施設間応援に関して九州 B に加え、近畿 B に応援職員の派遣要請を行っている。

■各拠点からの報告 ※特記事項

● 八代地域

- 鏡エリア：岡山県、宮崎県が入っている。包括、居宅と連携し巡回。
→75 歳以上：ケアマネ巡回／65～74 歳：調整中／64 歳以下：障害相談支援事業所巡回
- アリーナ：16 日から YMCA の運営に変更。
- 希望の里たいよう：一般避難所の生活が難しく来られる。防災病院の入院時の薬により歩行に不安がある。

● 宇城地域

- 6 チームで活動。避難所中心に巡回。
- 松橋西防災：コロナ感染者有。住まいに関するアンケート調査を行うための状況調査。DWAT が実施。
→保健師も同行出来ると良い。DWAT が避難所を追い出したというニュアンスにならないよう丁寧に調整する（2 時から mtg）
- 不知体育館は 8 月末に閉鎖予定。
- 豊野防災、小川防災等は断水中のため、閉鎖の予定はない。

● 氷川地域

- 水が出てきたので、出口が見えてきた避難者もいる。
- 体調面の不安を訴える避難者は災害支援ナースと相談・受診済み。
- （9 日）DMAT がエコー調査を血栓がある避難者に男性ストッキングを配布。認知症の傾向もあり看護師と調整しながら対応にあたる。（家族の協力は難しい）
- 9 月 1 日の学校再開に向けて、各避難所では再アセスメントをメインで実施する。
- 氷川公民館：介護ニーズ（水分補給、トイレ、入浴（週 4 名））があり、女性介護士が必要。
→次のクールで女性介護士を調整中。
- VC への依頼、役場の手続きのニーズがあり。災害 VC の窓口出張ができないか調整する。
- 宮原福祉センター：介護福祉士会へ引継ぎ済み。

● 本部

- DWAS が来月から避難所に入る予定。避難所ごとに落ち着くスペースをつくることや、子どものスペースをつくるなどを考えてもらいたい。
→氷川中学校に大きなスペースを確保している。DWAS の支援がそこで行えないか。
- 福祉避難所、DWAT 支援はどこかで終わりを決め、行政にも危機感をもってもらわないといけない。
→9 月末が目安。

■今後検討が必要な事項

1. 行政への支援期間の理解促進

→DWAT 支援は 9 月末。それ以降は地元に移行していくことを共有認識にする。

2. 八代拠点：65～74 歳の方々の巡回担当（市事業、県事業との調整）